

壁に掛けて設置する場合は

◆ 重 要 ◆

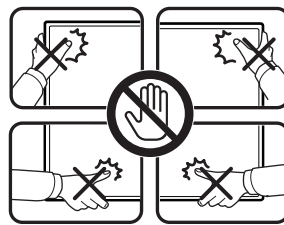
- 取付方法など詳しくは、壁掛け金具に付属の取扱説明書をご覧ください。
テレビの設置には、特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者にご依頼ください。お客さまご自身による工事は一切行わないでください。配線工事についても、壁の厚さや強度を事前に確認ください。当社が推奨する専用壁掛け金具以外をご使用された場合や、取付不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。
- 本機を移動させる際には、直接テレビ画面に触れないでください。またテレビ画面の破損を防ぐために、ダンボールや毛布などで保護し、底面部と側面部に手をかけて両手で持ってください。
- はずしたスタンドやネジは本機以外に使用しないでください。
- 壁掛け設置をする場合は、テレビと壁掛け金具を指定のネジで必ず4か所固定してください。

取り付け角度について

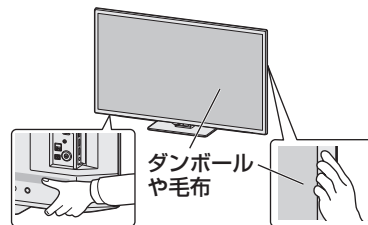
- 2T-C32GE1／2T-C24GE1／2T-C19GE1は0°、5°、10°、15°、20°に対応しています。
- 2T-C43GE2は0°のみ対応しています。
- 傾斜のある壁面には設置しないでください。



2T-C43GE2は
0°のみ対応



テレビ画面に触れないように
持ってください。



準備する

- 別売の壁掛け金具で壁掛け設置する場合などは、付属のスタンドをはずして使用します。スタンドをはずす前に、壁掛け設置に必要な準備を行ってください。
(壁掛け設置のしかた (例) 2T-C32GE1／2T-C24GE1／2T-C19GE1 の場合⇒ **2～3** ページ、2T-C43GE2 の場合⇒ **5～6** ページ)
- 本機に接続するコードやケーブルは確実に取り付け、ケーブルバンドで固定してください。
- 電源プラグは、コンセントから抜いておいてください。また、録画機器などと接続するためのケーブルは、録画機器側をはずしておいてください。これらのコードやケーブルは、壁に掛けたあとにつなぎます。

壁に掛けて設置する場合は (2T-C32GE1 / 2T-C24GE1 / 2T-C19GE1)

(2T-C32GE1 / 2T-C24GE1 / 2T-C19GE1)

壁掛け設置のしかた（例）

■壁掛け金具 AN-130AG1の場合
(2T-C32GE1／2T-C24GE1／2T-C19GE1)

◇おしらせ◇

- 壁に壁用金具を取り付けるネジは、壁の強度や材質に合わせて別途でご用意ください。

1 壁掛け設置をする壁面のディスプレイ部の四隅となる位置にテープなどを貼り、外形寸法の目印を付ける

- 水平・垂直の角度や寸法は正確に測ってください。
- テープ類は跡が残らないものをご使用ください。

2 4箇所の目印から対角線を引き、その交点(ディスプレイ部の中心となる位置)に目印を付ける

- 糸を対角線に張り、交点に跡が残らないように目印を付けます。

3 この目印と 3 ページに記載の「ディスプレイ部の中心」が合うように壁用金具を壁に取り付ける

- **3**ページの寸法の数値は目安です。
- 作業状態などにより異なってきます。

4 テレビのスタンドを取りはずす (⇒4ページ)

5

本機を寝かせた状態で壁掛け金具ユニットを取り付ける

- 角度設定していない状態(0°設定)で取り付けます。
- 本機に壁掛け金具の壁掛け金具ユニットを取り付ける際は、下記の表の付属品を使用してください。

テレビ機種名	ネジ
2T-C32GE1 2T-C24GE1 2T-C19GE1	M4 × 10mm

6

壁に掛ける

- ・壁面の寸法の目印(ディスプレイ部の四隅)を目安にして取り付けます。(⇒**3**ページ)
- ・ディスプレイ部の落下防止対策については、壁掛け金具に付属の取扱説明書をご確認ください。
- ・本機を移動させる際には、直接テレビ画面に触れないでください。またテレビ画面の破損を防ぐために、ダンボールや毛布などで保護し、底面部と側面部に手をかけて両手で持ってください。
- ・本機はかなりの質量があります。硬い床などに落とさないよう、また足の上に落とさないようご注意ください。

7

目印のテープ類を取り除く

8

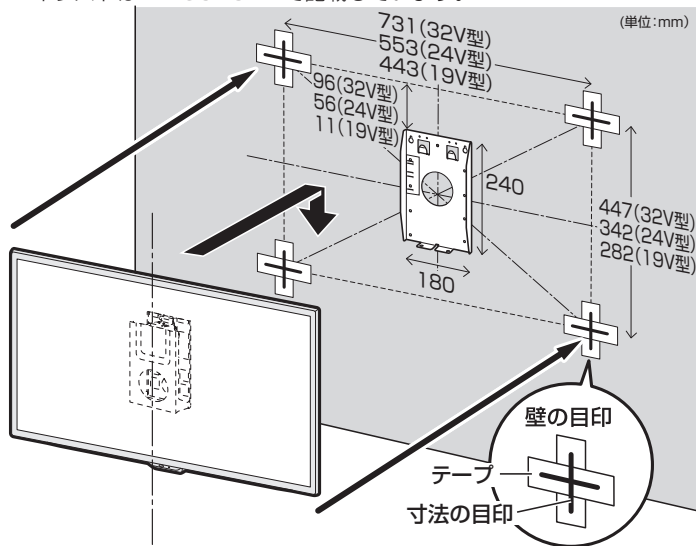
本機につないでいるコード、ケーブル類を
接続する

壁に掛けて設置する場合は (2T-C32GE1 / 2T-C24GE1 / 2T-C19GE1)

壁掛け設置のしかた (例) (つづき)

壁掛け金具 AN-130AG1 使用時

- 2T-C32GE1 / 2T-C24GE1 / 2T-C19GE1 に対応しています。
イラストは 2T-C32GE1 で記載しています。



	2T-C32GE1	2T-C24GE1	2T-C19GE1
ディスプレイ部の中心	壁用金具の刻印「D」の29mm下	壁用金具の刻印「D」の16mm下	壁用金具の刻印「E」の3mm上
画面の中心	壁用金具の刻印「D」の21mm下	壁用金具の刻印「D」の10mm下	壁用金具の刻印「E」の10mm上

壁に掛けて設置する場合は (2T-C32GE1 / 2T-C24GE1 / 2T-C19GE1)

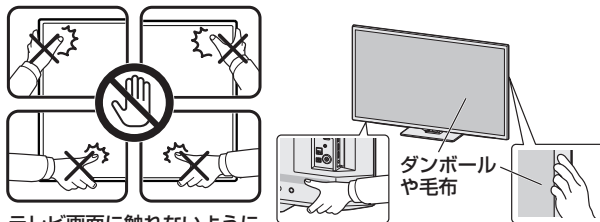
スタンドをはずす (2T-C32GE1 / 2T-C24GE1 / 2T-C19GE1)

ネジは、JIS 2 番のプラスドライバー（市販品）で取りはずしてください。

※イラストは 2T-C32GE1 で記載していますが、2T-C24GE1 / 2T-C19GE1 も取りはずし手順は同じです。

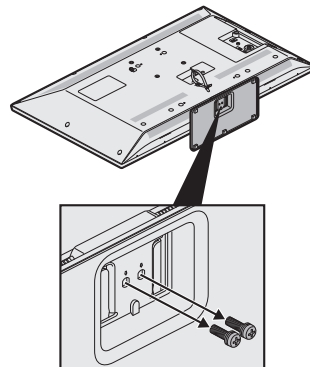
1 テーブルを準備して、本機をテレビ画面を下にして置く

- 本機を移動、寝かせる際には、直接テレビ画面に触れないでください。またテレビ画面の破損を防ぐために、ダンボールや毛布などで保護し、底面部と側面部に手をかけて両手で持ち、そのまま寝かせてください。



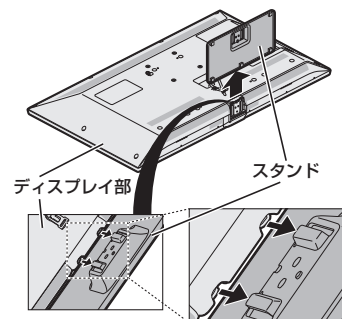
テレビ画面に触れないように持ってください。

2 スタンド取付用ネジを取りはずす



- 2T-C24GE1 / 2T-C19GE1 のスタンド取付用ネジは 1 本です。

3 スタンドを取りはずす



壁に掛けて設置する場合は (2T-C43GE2)

壁掛け設置のしかた (例)

■ハヤミ工産製壁掛け金具 MH-451 の場合 (2T-C43GE2)

◆ 重 要 ◆

- 必ず2人以上で作業を行ってください。

◇ おしらせ ◇

- 壁にベースプレートを取り付けるネジは、壁の強度や材質に合わせて別途ご用意ください。

1 壁掛け設置をする壁面のディスプレイ部の四隅となる位置にテープなどを貼り、外形寸法の目印を付ける

- 水平・垂直の角度や寸法は正確に測ってください。
- テープ類は跡が残らないものをご使用ください。

2 4箇所の目印から対角線を引き、その交点(ディスプレイ部の中心となる位置)に目印を付ける

- 糸を対角線に張り、交点に跡が残らないように目印を付けます。

3 この目印とベースプレート上辺を6ページに記載の寸法に合わせて壁に取り付ける

- 6ページの寸法の数値は目安です。
- 作業状態などにより異なってきます。

4 テレビのスタンドを取りはずす (⇒7ページ)

5 本機にテレビ取付ブラケットを取り付ける

- 画面を下にして置いた状態でテレビ取付ブラケットを取り付けてください。
- 本機に「ハヤミ工産製壁掛け金具 MH-451」のテレビ取付ブラケットを取り付ける際は、**右記**の表の付属品を使用してください。
- テレビ取付ブラケットは、**右記**の表を確認し、位置合わせをして取り付けてください。

テレビ機種名	ネジ	金属ワッシャー	樹脂ワッシャー	テレビ取付ブラケット位置 (穴の位置)
2T-C43GE2	M6 x 16mm	スプリングワッシャー(M6用) 角ワッシャー(M6の穴を使用)	不要	下から1番目

◇ ご 注 意 ◇

- テレビ取付ブラケットを取り付けたあとは、ネジにゆるみがないか、テレビ取付ブラケットが傾いていないか確認してください。

6 壁に掛ける

- 壁面の寸法目印(ディスプレイ部の四隅)を目安にして取り付けます。(⇒6ページ)
- ディスプレイ部の落下防止対策については、壁掛け金具に付属の取扱説明書をご確認ください。
- 本機を移動させる際には、直接テレビ画面に触れないでください。またテレビ画面の破損を防ぐために、ダンボールや毛布などで保護し、底面部と側面部に手をかけて両手で持ってください。
- 本機はかなりの質量があります。硬い床などに落とさないよう、また足の上に落とさないようご注意ください。

7 目印のテープ類を取り除く

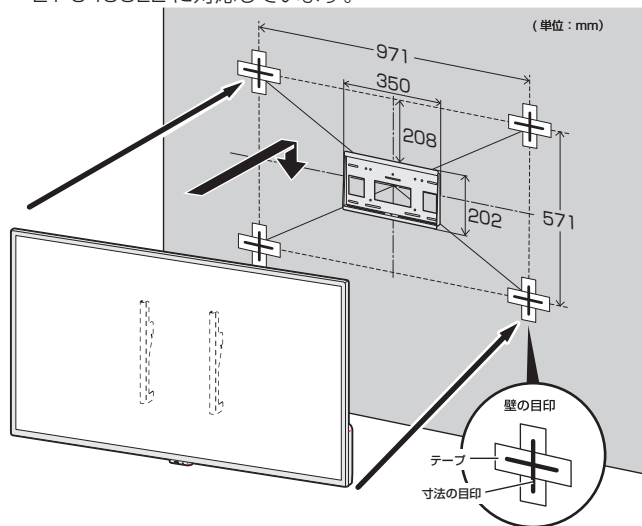
8 本機につないでいるコード、ケーブル類を接続する

壁に掛けて設置する場合は (2T-C43GE2)

壁掛け設置のしかた (例) (つづき)

ハヤミ工産製壁掛け金具 MH-451 使用時

- 2T-C43GE2 に対応しています。



ディスプレイ部の 中心	ベースプレート上辺の 79mm 下
画面の中心	ベースプレート上辺の 73mm 下

壁に掛けて設置する場合は (2T-C43GE2)

スタンドをはずす (2T-C43GE2)

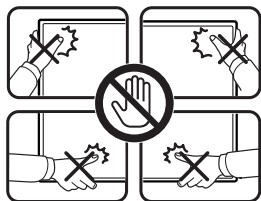
◆ 重 要 ◆

- 必ず2人以上で作業を行ってください。

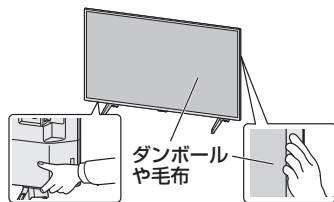
ネジは、JIS 2 番のプラスドライバー（市販品）で取りはずしてください。

1 テーブルを準備して、本機をテレビ画面を下にして置く

- 本機を移動、寝かせる際には、直接テレビ画面に触れないでください。またテレビ画面の破損を防ぐために、ダンボールや毛布などで保護し、底面部と側面部に手をかけて両手で持ち、そのまま寝かせてください。

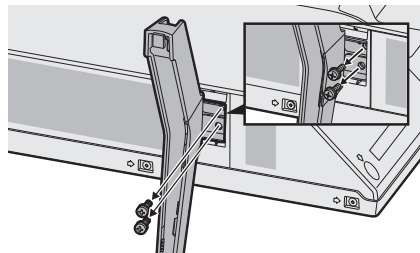


テレビ画面に触れないように持ってください。

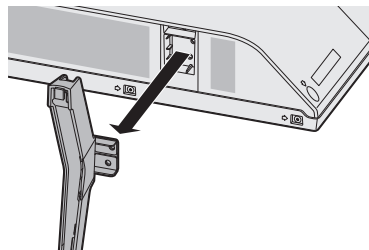


2 スタンド(L)を固定しているスタンド取付用ネジを取りはずす

- スタンド (L) を固定しているスタンド取付用ネジは2本です。



3 スタンド(L)を取りはずす



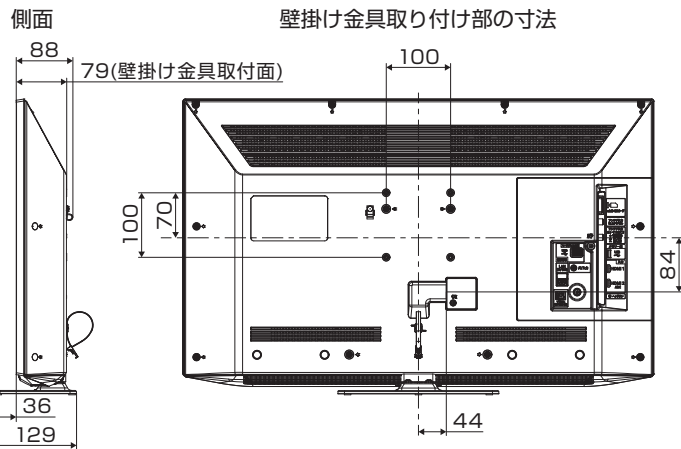
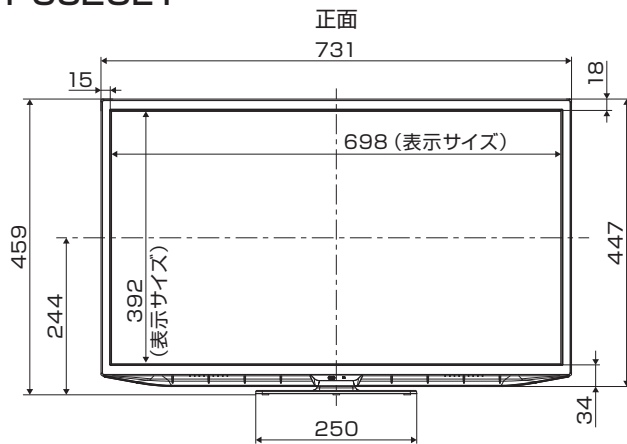
4 もう一方のスタンド(R)も同じように取りはずす

◇ ご 注 意 ◇

- 本機を立てた状態でスタンド取付用ネジをはずすと、本機が転倒する可能性があります大変危険です。

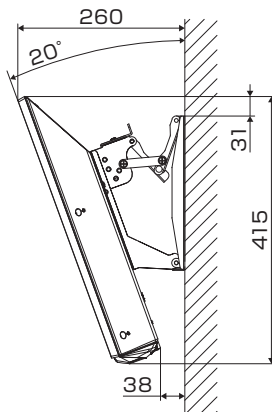
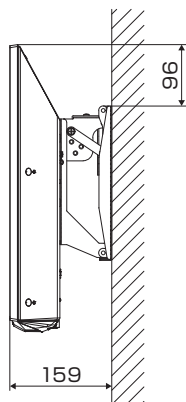
寸法図

2T-C32GE1



壁掛け金具AN-130AG1使用時

- ・ 本機に接続するケーブルやコードをあらかじめ接続してから、壁掛け金具の取り付けを行ってください。



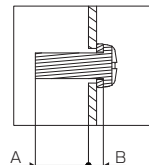
● 壁掛け金具AN-130AG1を使用しないとき、使用可能なネジ

呼び径：M4

ネジ長さ：下図を参考に選定

[A] 6~11mm

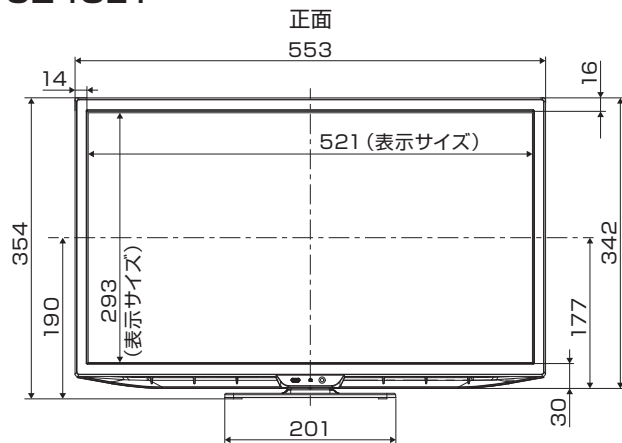
[B] 壁掛け金具板厚、ワッシャー厚



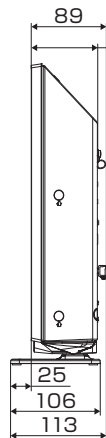
(単位：mm)

寸法図

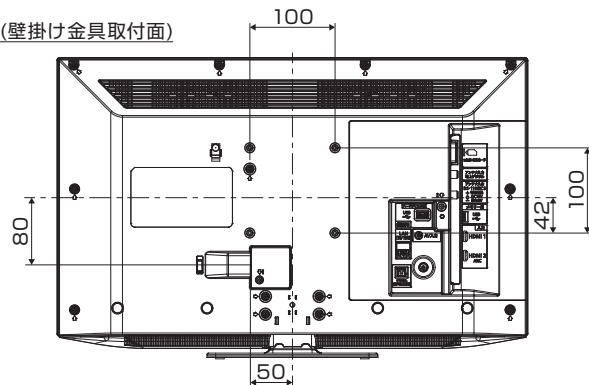
2T-C24GE1



側面

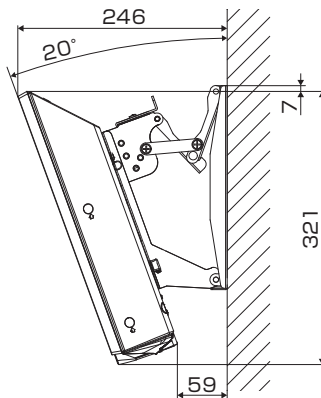
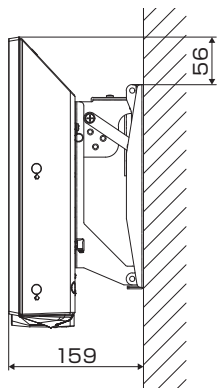


壁掛け金具取り付け部の寸法



壁掛け金具AN-130AG1使用時

- 本機に接続するケーブルやコードをあらかじめ接続してから、壁掛け金具の取り付けを行ってください。



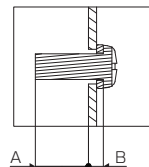
●壁掛け金具AN-130AG1を使用しないとき、使用可能なネジ

呼び径: M4

ネジ長さ: 下図を参考に選定

[A] 6~11mm

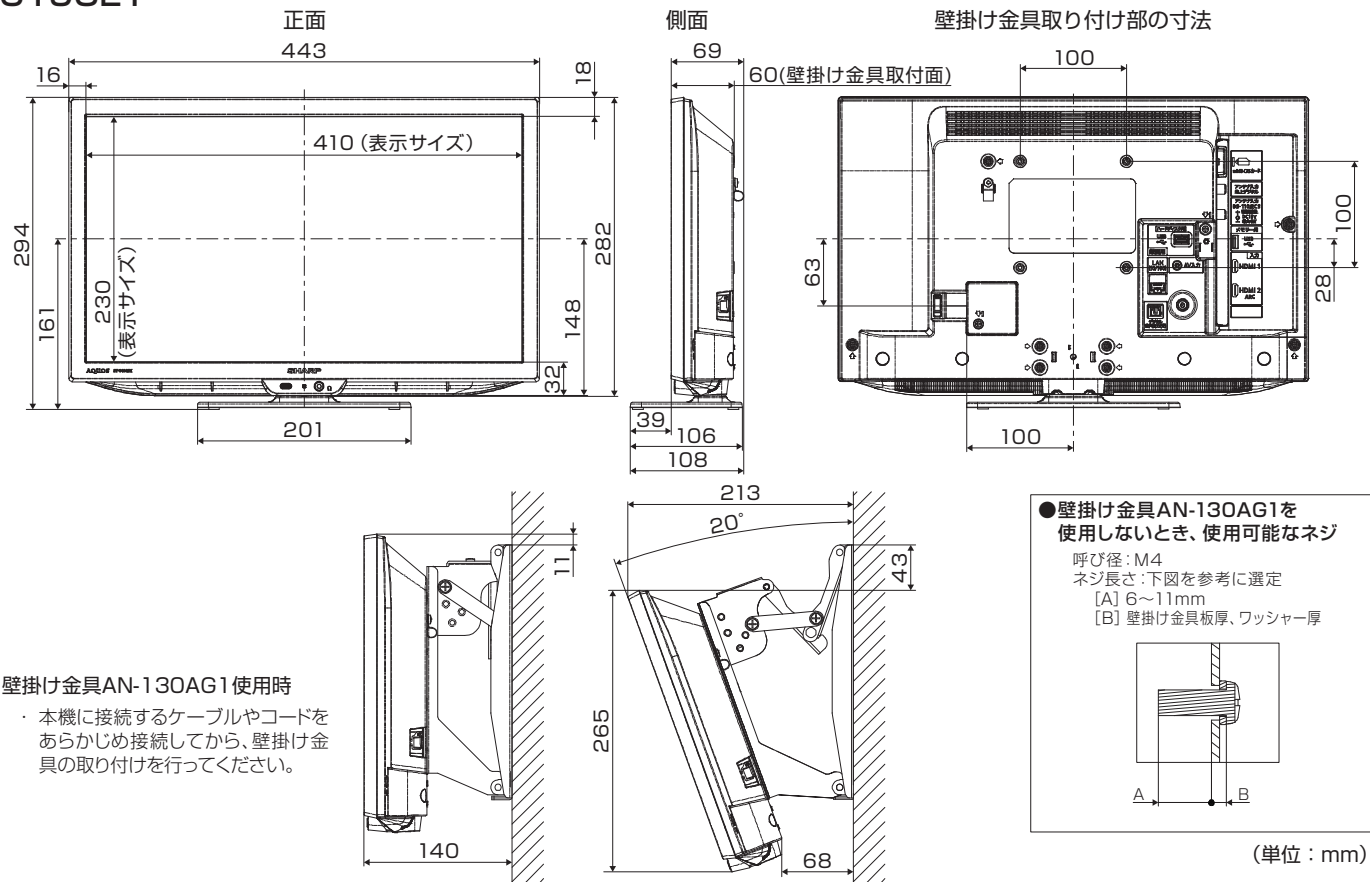
[B] 壁掛け金具板厚、ワッシャー厚



(単位: mm)

寸法図

2T-C19GE1

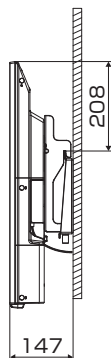
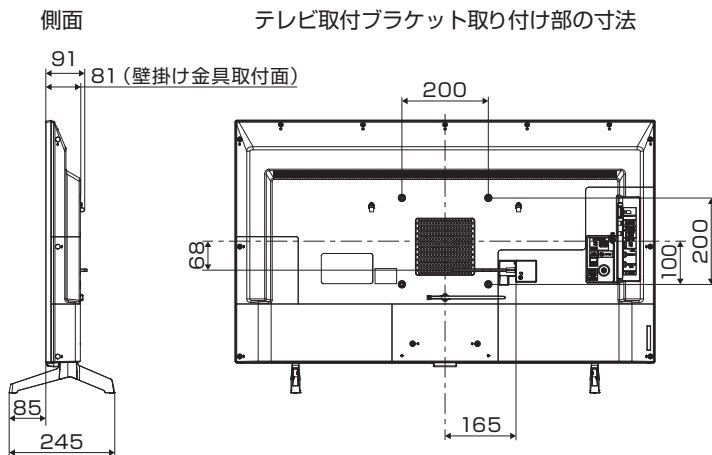
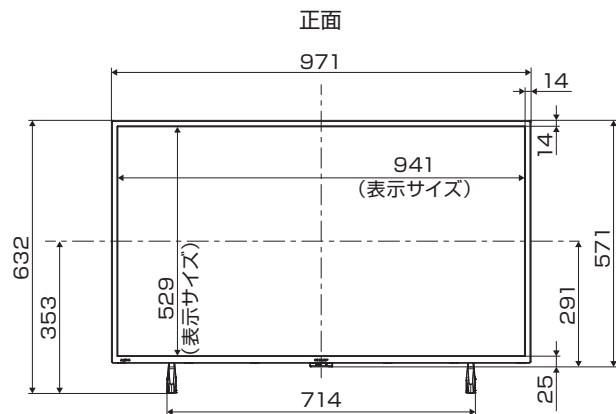


壁掛け金具AN-130AG1使用時

- ・ 本機に接続するケーブルやコードをあらかじめ接続してから、壁掛け金具の取り付けを行ってください。

寸法図

2T-C43GE2



ハヤミ工産製壁掛け金具MH-451使用時

- ・ 本機に接続するケーブルやコードをあらかじめ接続してから、壁掛け金具の取り付けを行ってください。

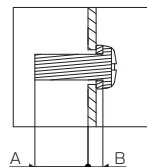
●ハヤミ工産製壁掛け金具MH-451を使用しないとき、使用可能なネジ

呼び径：M6

ネジ長さ：下図を参考に選定

[A] 6～12mm

[B] 壁掛け金具板厚、ワッシャー厚



(単位：mm)